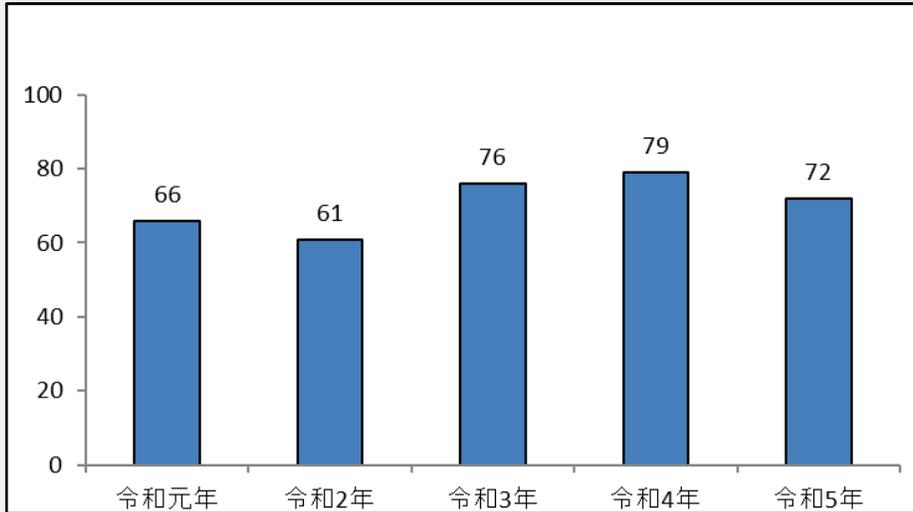




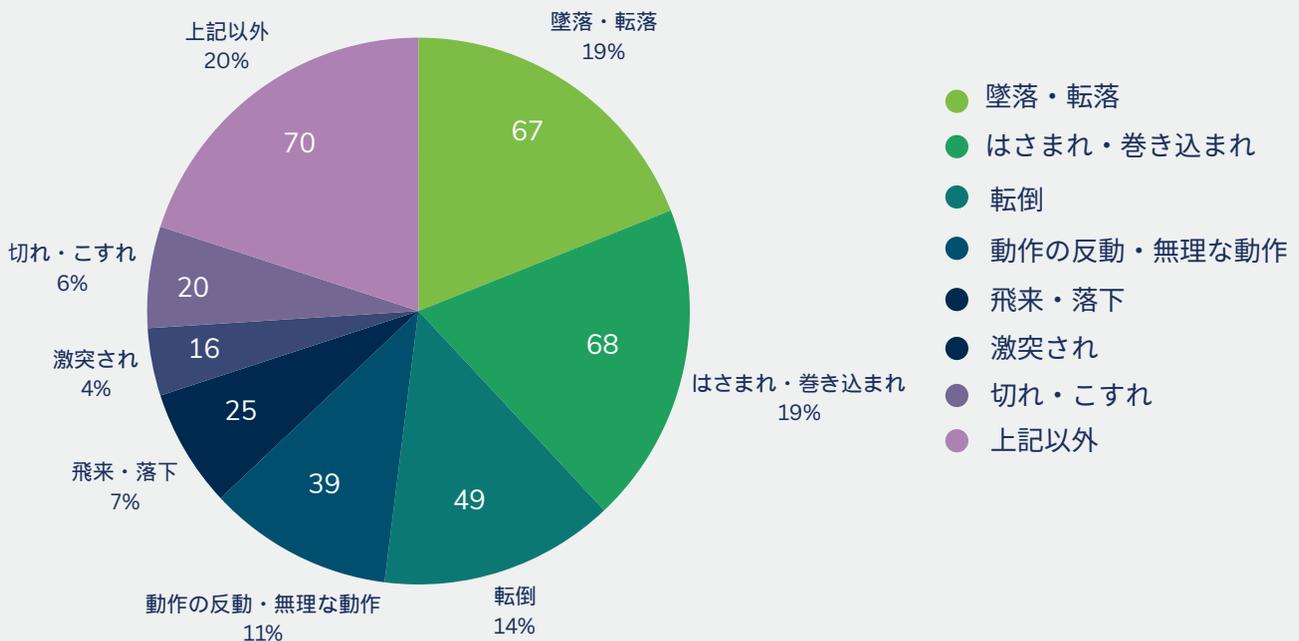
産業廃棄物処理業の労働災害発生状況

1. 最近5年間の死傷災害（休業4日以上）の推移（千葉労働局管内）



2. 死傷災害(休業4日以上)の事故の型別割合

(千葉労働局管内：354件（令和元年～令和5年）)



3. 事故の型別と起因物について

(千葉労働局管内：354件（令和元年～令和5年）)

事故の型別では、「はさまれ・巻き込まれ」災害（68件、19.2%）が最多となり、昨年まで長期間最多であった「墜落・転落」災害（67件、18.9%）よりも多くなりました。この2つの型を合わせると全体の約4割を占めます。

令和5年においては、事故の型別では72件の災害中、「動作の反動・無理な動作（腰痛等）」（12件、16.7%）が最多で、「はさまれ・巻き込まれ」（11件、15.3%）、「墜落・転落」（10件、13.9%）がこれに次ぎます。

